

キンダーブック1 11月号



表紙の
絵から

秋の牧場で大きなアルパカに出会いました。アルパカはらくだの仲間で、長い首が特徴です。もこもこの暖かな毛に包まれてお昼寝をしたら気持ちよさそうですね。裏表紙では、子どものアルパカが楽しそうに歩いています。お母さんを散歩に誘っているのかもしれませんね。



てあらい、うがいを しよう

ねらい 手洗いのたいせつさを知り、しっかり洗う習慣を身につけましょう。



手洗いのようすに注目し、「うさまるくんとみーちゃんはちゃんと洗えているかな？」と問いかけましょう。手に残ったばい菌や、みーちゃんの服の袖口がぬれていることに気づかせましょう。

流れていくばい菌に注目し、「石けんをつかっていねいに洗うと、ばい菌をやっつけられるよ」と伝え、目には見えないばい菌の存在を知らせましょう。手を洗うことで病気を予防できることを理解できるとよいですね。



「うさまるくんはしっかり手を拭いたね」「みーちゃん、うがいがじょうずだね」と具体的に伝え、「みんなもできるかな？」と問いかけましょう。その場で手を動かして、正しい手洗いの練習をしてもよいでしょう。



いろいろな しごと



ねらい いろいろな仕事があることを知り、身のまわりの働く人に興味をもちましょう。

つかい方のポイント それぞれの仕事の内容に注目しましょう。「ほかにはどんな仕事があるかな?」「みんなはどんなお仕事がしてみたい?」と問いかけてみましょう。働く人のおかげで安心して暮らせることに気づいて、感謝の気持ちがもてるとよいですね。



あかい ふうせん



ねらい たぬきくんの冒険や、新しい発見、出会いの楽しさを感じましょう。

つかい方のポイント たぬきくんが勇気を出して風船を探しに行ったことに注目しましょう。いつもより少し勇気を出すことで、新しい出会いがあります。知らない世界を知る楽しさを感じられるとよいですね。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
 てあらい、うがいをしよう	●手洗い、うがいが必要な理由を知る。 ●ウイルスやばい菌の存在を知る。 ●正しい手洗いの方法を知る。 ●実際に手を洗う。 ●うがいにも挑戦する	●「どうして手洗いやうがいをするのかな?」と問いかけ、理由を自分で考えられるように促す。 ●ばい菌がついた手で目、鼻、口を触ることで、ばい菌が体内に入り、風邪を引いたり、お腹が痛くなったりすることを伝える。 ●実際に手を洗う際に、袖をまくっているか、石けんの量や洗いは適切か、しっかり拭くことができているかなを確認する。 ●実際にコップをつかってガラガラうがいを行う。吐きだすときに水がはねないように注意することを伝える。	健康 環境
 いろいろなしごと	●世の中にいろいろな仕事があることを知る。 ●働く人に対して、感謝の気持ちをもつ。 ●家族の仕事について話す。 ●将来なりたい職業について考える。	●身近な人や、街を守ってくれる人の仕事に興味をもち、働く人のおかげで、便利、安全に暮らせることに気づかせる。 ●「みんなのお父さん、お母さんはどんな仕事をしているのかな?」と問いかけ、感謝の気持ちを感じられるようにする。 ●「みんなは大きくなったらどんなお仕事がしてみたい?」と問いかけ、いろいろな仕事について考えるきっかけをつくる。	環境 言葉 人間関係